

護王神社～相国寺を巡る



4 班担当

狛いのししが出迎えてくれる護王神社は、「いのしし神社」ともいわれ足腰の病氣、ケガ回復のご利益があるといわれる足腰の神様、みなさんの健康を祈りたいと思います。

相国寺は足利義満が創建、夢想疎石が開山した臨済宗相国寺派の大本山で、金閣寺や銀閣寺を塔頭寺院とする京都五山第二位に列せられる名刹です。ちょうど春の特別拝観中で「鳴き龍」の天井画や4年ぶりに見学可となった浴室などが見られます。高さ109mの幻の七重の塔があったともいわれています。

上御霊神社は厄除けの神様として知られ悪疫退散の「御霊会」の祭りは神社の祭礼が発祥だそうです。境内の御霊の森は十一年にも及ぶ「応仁の乱」の勃発の地としても知られています。

昼食は同志社大学今出川キャンパスの学食を考えていますので楽しみにしてください。

- 【日 時】 2025 年 5 月 23 日(金曜日)
【集 合】 阪急烏丸駅西改札口前 9:45
【解 散】 京都地下鉄烏丸線・鞍馬口 15:00 頃
【行 程】 約 4.0km



烏丸駅前発 9:45 ⇒ 護王神社 10:30 ⇒ 同志社大学 11:10～12:30(昼食、班長会議) ⇒
相国寺 12:50～14:00 ⇒ 上御霊神社 14:30 ⇒ 京都地下鉄烏丸線・鞍馬口駅 15:00 頃

- 【持ち物】 飲み物、雨具、健康保険証
【参加費】 相国寺入山料 個人負担 500 円 (別途、そら組からの補助 500 円あり)
【参加者数報告】 5 月 16 日(金曜日)までに 4 班・中村班長まで連絡をお願いします
【実施可否】 前日の天気予報で降水確率 50%以上の場合は中止します



相国寺「鳴き龍」



コース地図